



【学校教育目標】  
 大切な自分 大切なみんな  
 ~ 明るく、清く、すこやかに、薬円台のよい子ども ~



感謝の気持ちを表そう 校長 八木橋 朋子

立春を過ぎ、暦の上では春を迎えたものの、寒さの厳しい毎日が続いています。一昨日、昨日は久しぶりの雪の日となり、月曜日の今日は学校にも雪が残っていました。真っ白な校庭を見つめる子どもたちの目はキラキラと輝き、2時間目の終わりには、校庭に走って出てくる子が多く見られました。校舎内、特に廊下は、積雪の影響もあってか凍てつくような寒さでした。また、学校近くの信号には氷柱(つらら)ができていました。人が身震いするような寒さの中でも、植物たちは少しずつ春を迎える準備をしており、1年生が育てているチューリップも小さな芽をのぞかせています。春が待ち遠しいと感じる一方で、もうすぐ今年度が終わるのだと思うと、時の流れの早さとともに一抹の寂しさも感じています。

さて、2月といえば「卒業を祝う会」があります。今日から「祝う会」に向けた学年練習が体育館で始まりました。子どもたちは、これまで学校の中心となって活躍してくれた6年生に感謝の気持ちを伝えようと、出し物の内容を考えたり、自分の役割や発表の内容を覚えたりしています。授業中に教室を巡っていても、「祝う会」に向けた準備をしている様子を多く見かけます。そして、今月の生活目標は、「感謝の気持ちを表そう」です。この2月は、6年生への感謝をきっかけに、4月からの1年間を振り返り、自分の周りにある「ありがとう」に気づくことができると素敵だなと思います。友達や家族など身近な人々はもちろん、視点を少し変えてみると、毎日照らしてくれる太陽や雨を降らせてくれる雲、私たちの命の源となる食べ物、便利な電化製品など、周囲には感謝できることがたくさんあることに気づきます。そして、口に出さなくても、それらに「ありがとう」と思うこと自体が感謝の気持ちにつながると思います。さらに、「ありがとう」と言葉にして伝えることで、伝えた人も伝えられた人も幸せな気持ちになれるのではないのでしょうか。ある学年の授業を見ようと立ち止まったとき、教室の中から「校長先生に自分から挨拶をして、『ありがとう』と言われるとよい気持ちになります」という声が聞こえてきました。私自身、自分から挨拶をすることを心がけていますが、子どもたちから挨拶をしてもらうことがたびたびあります。子どもたちから挨拶をもらえることがうれしく、挨拶を返したあとに、つい「ありがとう」と言ってしまうのです。このことについて私に「ありがとう」と言われてよい気持ちになったと発言していたのです。感謝の気持ちを言葉で表すことで、自分もそして相手の心もほかほかと温くなることを実感した出来事でした。今月は、子どもたちの姿から、たくさんの「ありがとう」を見つけ、表していきたいと思います。

本校では現在、インフルエンザ等の感染症が流行しており、学級閉鎖となる学級も出ています。学校では、うがい・手洗いをこれまで以上に励行してまいります。ご家庭におかれましても、十分な睡眠や栄養、適切な温度調節などにご配慮いただくとともに、体調がすぐれない場合には、無理をせず休養をとるなどの対応をお願いします。

2月はあつという間の1か月になることと思います。今月どうぞよろしく願いいたします。

## 来校する車両に対する安全確認について

市内の小中学校において「学校敷地内での車両衝突事故」が多発しているとの報告が入っております。本校でも昨年駐車場で車両同士の衝突事故が起きています。幸いけが人は出ませんでした。が、一歩間違えれば児童を巻き込む重大な事案に繋がりがねません。つきましては、児童の安全を第一に考え、以下のルールを改めて徹底していただきますようお願いいたします。

- ①原則、車での来校・送迎はご遠慮ください(怪我や特別な事情、病気でのお迎えがある場合は除く)。
- ②敷地内は「最徐行(すぐに止まれる速度)」厳守をお願いします。



## 卒業祝う会について

2月20日(金)に卒業を祝う会が行われます。それに先立ちまして、19日(木)にリハーサルを公開します。6年生に心を込めて感謝の気持ちを劇やハンドダンス、歌等で発表しますので是非ご覧ください。詳しくは1月16日の安心メールをご覧ください。

## 教材費支払いについて

後期の教材費の支払いですが、予定では3月上旬となっております。しかし、少し繰り上げ、2月20日頃にスクペイより請求させていただきます。今回は教材費と学級費の請求となります。期限内のお支払いをお願いします。